



刺激的な出会いがありました

創栄図書印刷株式会社
田中 愛純さん ● 2021年度受講

将来的にリーダーとして活躍したいという思いから受講し、毎回の講義では気持ちが奮い立つ経験をしました。立場は違えど、それぞれの目標に向かって奮闘している受講生との出会いはとても刺激的でした。特に成果報告会に向けてできたチームは、終始笑いの絶えないメンバーで、時に厳しさも見せながら、目標を達成することができました。この経験は、大きな自信に繋がりました。研修で学んだことを忘れず、これからも一歩踏み出すことを恐れずに挑戦を続けたいと思います。



リーダーの在り方を学びました

株式会社長楽館
川本 朋子さん ● 2021年度受講

研修を通じ、女性の枠を超えて人としてリーダーの在り方を具体的に学ぶことができ、とても充実したひとときでした。一緒に頑張っている仲間達がより自分らしく輝けるようにできることを常に考え続けながら半歩ずつでも踏み出すアクション、そしてその成果と一緒に喜びながらポジティブなサイクルを生み出していく縁の下の力持ちになることの大切さに気がきました。何より先輩方やグループメンバーの皆さんとの素晴らしい出会いが私にとって大切な財産です。本当にありがとうございました。



《実践》女性リーダー、管理職、幹部等対象

次世代女性リーダー育成研修2022

～京都府女性中核人材育成研修～



同志社大学大学院ビジネス研究科の教員と第一線で活躍する実務者による実践型のプログラムを通じて、現代の企業経営に求められる知識やスキルを体系的に学びます。

- 特長**
- ▶ 同志社大学大学院ビジネス研究科との連携による実践的なプログラムです
 - ▶ 「ディスラプション(破壊的創造)」の視点から現代のビジネス環境を読み解きます
 - ▶ 他業種・他企業の参加者との交流により、キャリアに関する“気づき”を深めます

全5回
11月4日
より開講!

第1回 11/4(金)
経営戦略とダイバーシティ
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 河南 順一氏

第2回 11/24(木)
女性活躍を支える
しなやかな企業経営
▶ 株式会社西利
代表取締役社長 平井 誠一氏

第3回 12/9(金)
企業活性化とカルチャー変革
～原点に立ち返り“未来”を描く～
▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏

多様性を活かした組織づくり
～「違い」を「チームの強み」に変える～
▶ ウィズ・グロー 代表/コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏

第4回 1/13(金)
チェンジマネジメントのための
リーダーシップ
～経営組織と人的資源管理～
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 井上 福子氏

第5回 2/10(金)
ディスラプション(破壊的創造)の
時代におけるリーダー像
▶ 株式会社東急エージェンシー
コーポレート本部 本部長補佐
月野木 麻里氏

〈卒業生と参加者による
ディスカッション〉

成果報告会 3/10(金)
※詳細は中面参照

実施・運営：京都商工会議所
協 力：同志社大学大学院 ビジネス研究科

※講師や会場、プログラム内容は変更になる場合があります。

日時
2022年 11/4(金)・11/24(木)・12/9(金)
2023年 1/13(金)・2/10(金)・3/10(金)
※時間はいずれも13:00～16:30

会場
京都経済センター〈京都商工会議所〉
京都市下京区四條通室町東入
(京都市営地下鉄烏丸線「四條」駅、もしくは阪急京都線「烏丸」駅下車26番出口直通)
※会場へお越しの際は地下鉄など公共交通機関をご利用ください

定員 50名程度(先着順) **受講料** 30,000円(京都府へ納付)

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 研修事業課 (〒600-8565 京都市下京区四條通室町東入)

FAXまたはwebサイトからお申込みください。
▶ FAX:075-341-9795 TEL:075-341-9762
e-mail:jinzai@kyo.or.jp

次世代女性リーダー育成研修 2022
https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_118125.html



京都府から発行する納入通知書
(研修第1回(11/4金)配布)にて
必ず、11月18日(金)までに
金融機関にて納付してください。

【R4年11月4日～R5年3月10日】『実践』次世代女性リーダー育成研修2022 申込書

会社名	事業内容	TEL	
所在地	〒	FAX	
受講料	30,000円(京都府へ納付)	受講料納付者(○印)	会社・受講者
申込責任者	所属(役職)名	従業員数	e-mail
受講者氏名(フリガナ)	所属部署名(役職名)	e-mail	年齢
	住所*	TEL*	
	〒		

★受講者の住所とTELは、受講料を受講者が納付する場合に記入してください。
 ※自然災害、講師の体調不良等やその他の都合により、やむを得ず研修を中止または変更する場合があります。その際は、受講者へ速やかにメール等でご連絡いたします。また中止や変更となった場合でも、交通費や宿泊費等の補償は出来かねますのでご了承ください。
 ※ご記入いただきました個人情報は、本事業の管理・運営のため、主催者及び事務局の各種連絡・情報提供に利用させていただくほか、講師及び受講者に参加者名簿(会社・団体名、部署及び役職・氏名)として提供する場合がございます。
 ※主催者・事務局・報道機関等によって撮影された写真が、主催者等の広報物や新聞・テレビ等の媒体及び関連ホームページ等で公開されることがありますのでご了承ください。
 ※新型コロナウイルスの影響により、Zoom等によるオンライン研修及び成果報告会となった場合でも、受講料の返金は出来かねますのでご了承ください。



《実践》 次世代女性リーダー育成研修2022 Program

～京都府女性中核人材育成研修～

目まぐるしく変化する現代の企業経営において、女性が企業の意思決定に関与するとはどのようなことなのか。また意思決定の質を高めるにはどうすればよいのか。本研修では、「ディスラプション(破壊的創造)」をテーマに、多様な分野で活躍中の講師陣のレクチャーやディスカッションを通じてこれらの課題に取り組み、今後のキャリアに活かしてもらおうことを目的とします。

第1回 11/4(金) 13:00~16:30

絶えず変化するビジネス環境にあって、価値を創造しイノベーションを展開する組織にはパラダイムを転換するビジョンが求められます。そのためには、ジェンダー・国籍・文化・年齢などを超えた多様なバックグラウンド・経験・感性を持つ人材が、それぞれの才能や能力を最大限に発揮することが鍵となります。ディスラプションの時代において、従来の枠組みやプロセスを超えて女性リーダーが養うべき資質は何か。視点と発想の枠組みやアプローチを考察、議論します。

経営戦略とダイバーシティ



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **河南 順一氏**
(本研修コーディネーター)

【略歴】
同志社大学商学部卒業、アリゾナ州立大学経営学大学院 MBA 修了。石油会社、Apple Japan、マクドナルド等の外資系企業において、マーケティング及びコミュニケーションの責任者を歴任。特にAppleにおいてはマーケティング部長としてマーケティング及びブランド戦略策定と実行を担当し、クパチーノの本社にて Steve Jobs と直接議論をした。ブランディング、広告、広報等を通じた業績不振からのビジネス転換を得意分野とする。

多様性を活かした組織づくり ～「違い」を「チームの強み」に変える～



▶ ウィズ・グロー 代表/コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏
(本研修チューター)

【略歴】
神戸薬科大学卒業後、製薬会社、調剤薬局にて薬剤師として勤務。組織がチームとして機能するために様々な思考スキルの必要性を感じ、人材育成を支援するウィズ・グローを開業。論理思考、心理学を用いた組織開発や、シナリオプランニングによる長期戦略策定、次世代リーダー育成を担う。自身の仕事と子育ての両立の実験を踏まえ、女性のワークライフバランスへの対応、女性キャリア支援、女性活躍研修等にも力を入れている。



〈卒業生と参加者によるディスカッション〉

本研修の卒業生をゲストに招き、トークセッションとチームディスカッションに参加いただけます。本研修を受講した経験や、自身が本研修で得た学びや感じたこと、また現在の取り組みについて話していただきます。

第2回 11/24(木) 13:00~16:30

女性活躍を支えるしなやかな企業経営

働き方改革の一環として女性活躍推進法が施行された2015年以降、“女性が活躍できる職場づくり”は重要性を高めています。女性従業員が全体の7割以上を占める当社では、女性社員の声に合わせた支援の提案を行うことにより、継続的な就業を可能としました。女性活躍を支える企業経営について、ブランディングのあり方や商品開発の話をご紹介します。



▶ 株式会社西利
代表取締役社長 **平井 誠一氏**

【略歴】
1967年京都市生まれ。大阪学院大学商学部卒業。京つけもの西利に入社し、取締役営業部長、代表取締役専務などを経て、2013年に代表取締役社長に就任し現在に至る。京都観光振興計画2020マネジメント会議委員、一般社団法人京都経済同友会幹事、一般社団法人京都物産協会常務理事、京都名産品協同組合副理事長、京都府 JICA ボランティア応援団会長、京都商工会議所常議員などを歴任。また公益社団法人京都青年会議所第52代理事長を務めるなど、まちづくりと業界発展のための活動を積極的に行っている。

第3回 12/9(金) 13:00~16:30

企業活性化とカルチャー変革 ～原点に立ち返り“未来”を描く～

一すべては、社長に宛てた、1通のメールから始まりました。ある報道を機に、自分の働く会社が非難され、社員の意欲、そして売上も下がりが続いていきました。転職という手段もある中で、私は覚悟を決め、無我夢中で社長へメールを書きました。「大好きな会社を、自分たちの手で変えたい」。このセッションでは、経営難に陥った会社を、組織変革の側面でV字回復に貢献するまでに至ったストーリーを、具体的な施策と共にお伝えします。



▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏

【略歴】
1984年生まれ。2004年株式会社村田製作所入社。海外営業グループで販売推進業務に従事。その後、日本マクドナルド株式会社へ転職。食材のバイヤーとしてポテトやパンズなどの調達に関わる中で、2014年にインシデントが発生。CEOのサラ・カサノバ氏に提案し、社内スタッフ共通の行動指針を作るプロジェクトを立ち上げ、V字回復へ貢献。現在は日系の航空会社でグローバルマーケティングに従事。上智大学外国語学部卒業、早稲田大学大学院商学研究科卒業(MBA・経営戦略専攻)。

第4回 1/13(金) 13:00~16:30

チェンジマネジメントのための リーダーシップ ～経営組織と人的資源管理～

日本企業には「チェンジマネジメント」が欠けています。GE、ティファニー、ボーダフォン、SAP、国際機関等で要職を歴任した経験から、本社の経営戦略と組織の狭間で、働く一人ひとりの力を発揮させる組織全体のマネジメントをいかに実施し、またそれがアカデミックな観点からどのように整理できるのか。現実と理論の双方から組織の戦略的マネジメントの要諦を示します。



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **井上 福子氏**

【略歴】
神戸大学博士(経営学)、インディアナ大学 MBA(アントレプレナーシップ専攻)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス MSc(比較労使関係及び人事管理)。日本企業に勤務の後、留学を経て、複数の大手外資系企業及び国際機関に勤務。外資系企業では、部長職、人事本部長職等、要職を歴任。国際原子力機関(ウィーン本部)の人材計画課長、上級人事担当官を経て現職。

第5回 2/10(金) 13:00~16:30

ディスラプション(破壊的創造)の 時代におけるリーダー像

日経平均株価が初めて1万円を超えた年に社会に出て、男女雇用機会均等法施行、インターネットの台頭、バブル期を経て外資に買収され、バブル崩壊...と、激動の時代の広告業界に身を置いて来た私にとって、最も大きなインパクトは「ディスラプション」という概念に出会ったことです。最初は戸惑いましたが、これはまさに未来を拓く女性リーダーにこそ役立つ思考です。柔らかい頭としなやかな心で、大胆な変革の道を歩みましょう。



▶ 株式会社東急エージェンシー
コーポレート本部 本部長補佐
月野木 麻里氏

【略歴】
中央大学法学部卒業後、日放株式会社入社。社長秘書、媒体担当を経て、メディアプランナーに。その後、TBWA 日放、TBWA ジャパンにてディスラプションの思考のもと、アップルコンピュータ、ハーゲンダッツ、マスターフーズなど外資系ブランドを担当し、戦略的コミュニケーションプランを立案。2005年10月、株式会社東急エージェンシーに転職、左脳右脳を駆使して考え尽くすプランニング姿勢が信条。2021年7月に執行役員 経営戦略推進委員会 委員長に就任。2022年7月より現職。

成果報告会 3/10(金) 13:00~16:30

本研修の総括として、チームに分かれた受講生が、研修の学びを踏まえたアクションプランを発表します。受講生の一方的な報告ではなく、地元企業の経営者や受講生の所属企業の関係者などからコメントを求めるインタラクティブな報告会とすることで、研修受講生の気づきを深める内容とします。



新型コロナウイルスの感染予防対策について

講師のマスク着用や消毒液の設置、換気、他の受講者との間隔をあけるなどの対策を講じるとともに、受講者の皆様にはマスクの着用をお願いします。感染の状況によっては、Zoom等によるオンラインの研修及び成果報告会になる可能性もありますので、予めご了承ください。